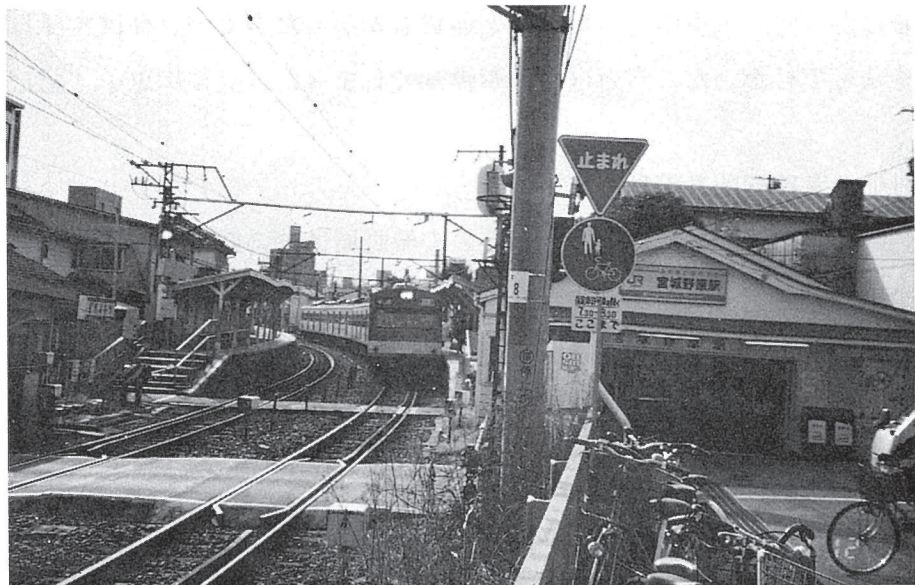


# 暮らしにとけこんでいた 仙石線の音風景

荒浜街道踏切跡～太田見踏切跡





旧宮城野原駅

20数年前宮城野3丁目に住んでいて、よく仙石線を利用して街に出掛けていた。宮城野原駅のすぐそばのスーパーで買い物をしたり、その向かい側のケーキ屋さんやクリーニング屋さんなども利用した。東街道踏切を渡ると育英高校で、学生が（男子だけ）黒い制服でかたまって来るのでちょっと恐ろしく思えた（今だと違うのに、若かったから？）。飲食店、花屋、果物屋などがわりとあって、日中から夕方にかけてはにぎやかな街だったが、夜8時ころになると人通りも少なくなり店も閉まって車もさほど通らなくなりひとりで駅から家に帰るのが嫌だった。バスは走っていたがあまり乗



宮城野原駅あたりに並ぶ調剤薬局

りませんでした。バスは走っていたがあまり乗

## おまけの話

今は45号線の方がうるさくなっている。最近原ノ町駅前に由来について解説板ができたようですね。線路の向こう側は昔「鹿島」と言っていて、仙台でも戦後一番早く区画整理された地域で、今は银杏町になっています。工場の跡地に昭和63年にこのマンションを建てたんです。14、5年前は閑上や六郷、七郷方面の緑の田圃が見えたのですが、今は見えなくなりました。また、現在はおさまりましたが、一時は西の方の山があれよあれよという間に開発されて、一年に一つずつ山がなくなっていくようでしたね。昔は塩釜や松島、閑上の打ち上げ花火が見えたのですが、今は見えません。アエルができてから広瀬川の花火も見えなくなりましたね。

(寺沢明子さんの話)



旧原ノ町駅舎